



園芸人生、始めよう!

秋田市新規 就農 研修

3つの
ポイント

Point1 実践的な研修

多品目の野菜・花きについて実践的な栽培技術研修を実施。2年目に行う模擬経営でさらに技術が高められます。

Point2 奨励金制度あり

研修期間中は、国の資金または県・市の奨励金を受給できるので、安心して研修が受けられます。

Point3 充実のカリキュラム

農家実習、先進地視察、農業簿記、営農計画書作成など、様々なカリキュラムを通じて就農の準備が整えられます。



秋田市園芸振興センターでは、園芸作物(野菜・花き)の担い手を育成する新規就農研修を実施しています。

研修
期間

2年間

令和6年4月から令和8年3月まで

受付
期間

定員に達した時点で、
以降の募集は行いません。

1次募集

令和5年

5/1月 → 7/31月

2次募集

令和5年

8/1火 → 10/31火

3次募集

令和5年

11/1水 → 令和6年 2/16金

受講料

無料

テキスト代、傷害保険料等については自己負担となります。

募集
定員

10名

問い合わせ先・研修先

秋田市園芸振興センター

〒010-1423 秋田市仁井田字小中島111番地1

電話:018-838-0278 FAX:018-838-0279

E-mail:ro-agpc@city.akita.lg.jp



詳細はこちら

令和6年度生募集

秋田市新規

就農研修

研修概要

応募資格

次に掲げる要件を全て満たすかた

- (1) 野菜・花きの経営を志し、研修の修了後1年以内に本市において独立・自営就農又は親元就農、雇用就農が確実に見込まれるかた
- (2) 就農予定時の年齢が原則50歳未満のかた
- (3) 普通自動車運転免許を取得又は研修開始時まで取得見込みのかた

研修期間

令和6年 令和8年

4月から 3月まで

2年間

資金面のサポート

当センターは国の資金(年額150万円)を受給できる研修機関となっています。

また、国の資金の受給対象外となった場合は、県・市の奨励金(年額90万円)を受給できます。

研修生のコメント



鈴木 豪さん

16年の会社員生活を経て新規就農研修に参加。農業経営者としての土台をこの2年間で作りたいと思います。毎日、指導員から丁寧にご指導頂いています。



高橋 舞さん

基礎から勉強をしたいと思い研修に参加。研修初日から収穫や出荷の体験をしたほか、農業経営などの充実した座学もあり農業に対する意識を高めています。

主な研修内容

	実習	座学、その他
共通	<ul style="list-style-type: none">●基礎実習(通年) ほ場での実習を通し、園芸振興センター等のスタッフ指導のもと、野菜・花きの基礎的な栽培技術を習得●農業機械研修 農業機械の基礎的な操作技術やメンテナンス技術を習得	<ul style="list-style-type: none">●栽培の基礎知識 県普及指導員等を講師に、野菜・花きの栽培基礎を学ぶ●農業経営 大学教員や先輩農家を講師に、就農に向けたビジネスプランの作成等について学ぶ●営農計画書の作成
1年目	<ul style="list-style-type: none">●農家実習 市内の農家や農業法人での実習により、農業経営についての研鑽を深める	<ul style="list-style-type: none">●農業基礎講座 秋田県農業研修センターが主催する講座で、農業技術の基礎と農業簿記について学ぶ●プロジェクト研修(模擬経営) 2年目に取り組むプロジェクト研修の実施計画を作成
2年目	<ul style="list-style-type: none">●プロジェクト研修 実践を通して、応用的な知識や技能を習得	<ul style="list-style-type: none">●青年等就農計画の作成 認定新規就農者の認定を受ける

研修費用等

- (1) 研修受講は無料ですが、テキスト代、資格試験受験料、作業服等の費用については自己負担となります。
- (2) 研修で使用するノートパソコンを開講式までに準備してください。
- (3) 指定する傷害保険への加入をお願いします(保険料は自己負担)。
- (4) 研修時間は、原則平日の午前8時30分から午後5時15分まで(土日・祝日・年末年始を除く)。ただし、休日でも作物の生育状況により栽培管理のため出席しなければならない場合があります。

応募選考方法

募集回	選考	結果通知
1次募集	令和5年8月上旬	令和5年8月中旬
2次募集	令和5年11月上旬	令和5年11月中旬
3次募集	令和6年2月下旬	令和6年3月上旬

選考会場 秋田市園芸振興センター

選考方法 書類審査、小論文、面接試験

結果通知 応募者全員に郵送にて通知します。

※定員に達した時点で、以降の募集は行いません。